

家庭科、技術・家庭科（家庭分野） に関する関連資料

現行学習指導要領における家庭科の目標

小学校 家庭科 目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- (2) 日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。
- (3) 家庭生活を大切にすることの心情を育み、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養う。

中学校 技術・家庭科 目標

生活の営みに係る見方・考え方や技術の見方・考え方を働かせ、生活や技術に関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 生活と技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- (2) 生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、課題を解決する力を養う。
- (3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

家庭分野の目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- (2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。
- (3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

現行学習指導要領における家庭科の目標

高等学校 家庭科 目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- (2) 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。
- (3) 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

各科目の目標

家庭基礎

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- (2) 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
- (3) 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

家庭総合

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な科学的な理解を図るとともに、それらに係る技能を体験的・総合的に身に付けるようにする。
- (2) 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを科学的な根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
- (3) 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

現行学習指導要領における家庭科の内容項目一覧（小・中学校）

小学校

第5・6学年

A 家族・家庭生活

- (1) 自分の成長と家族・家庭生活
- (2) 家庭生活と仕事
- (3) 家族や地域の人々との関わり
- (4) 家族・家庭生活についての課題と実践

B 衣食住の生活

- (1) 食事の役割
- (2) 調理の基礎
- (3) 栄養を考えた食事
- (4) 衣服の着用と手入れ
- (5) 生活を豊かにするための布を用いた製作
- (6) 快適な住まい方

C 消費生活・環境

- (1) 物や金銭の使い方と買物
- (2) 環境に配慮した生活

中学校

家庭分野

A 家族・家庭生活

- (1) 自分の成長と家族・家庭生活
- (2) 幼児の生活と家族
- (3) 家族・家庭や地域との関わり
- (4) 家族・家庭生活についての課題と実践

B 衣食住の生活

- (1) 食事の役割と中学生の栄養の特徴
- (2) 中学生に必要な栄養を満たす食事
- (3) 日常食の調理と地域の食文化
- (4) 衣服の選択と手入れ
- (5) 生活を豊かにするための布を用いた製作
- (6) 住居の機能と安全な住まい方
- (7) 衣食住の生活についての課題と実践

C 消費生活・環境

- (1) 金銭の管理と購入
- (2) 消費者の権利と責任
- (3) 消費生活・環境についての課題と実践

現行学習指導要領における家庭科の内容項目一覧（高等学校）

高等学校

家庭基礎

A 人の一生と家族・家庭及び福祉

- (1) 生涯の生活設計
- (2) 青年期の自立と家族・家庭
- (3) 子供の生活と保育
- (4) 高齢期の生活と福祉
- (5) 共生社会と福祉

B 衣食住の生活の自立と設計

- (1) 食生活と健康
- (2) 衣生活と健康
- (3) 住生活と住環境

C 持続可能な消費生活・環境

- (1) 生活における経済の計画
- (2) 消費行動と意思決定
- (3) 持続可能なライフスタイルと環境

D ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動

家庭総合

A 人の一生と家族・家庭及び福祉

- (1) 生涯の生活設計
- (2) 青年期の自立と家族・家庭及び社会
- (3) 子供との関わりと保育・福祉
- (4) 高齢者との関わりと福祉
- (5) 共生社会と福祉

B 衣食住の生活の科学と文化

- (1) 食生活の科学と文化
- (2) 衣生活の科学と文化
- (3) 住生活の科学と文化

C 持続可能な消費生活・環境

- (1) 生活における経済の計画
- (2) 消費行動と意思決定
- (3) 持続可能なライフスタイルと環境

D ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動

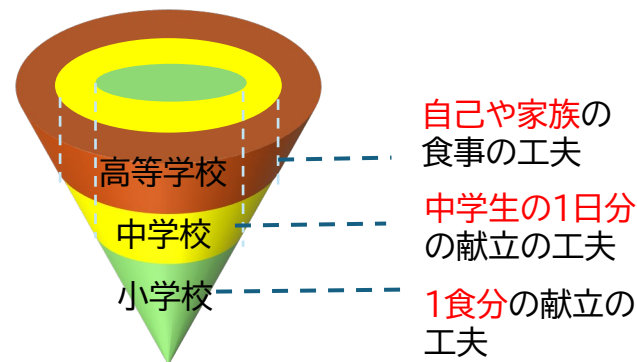
現行学習指導要領における家庭科の内容の系統性について

指導内容における系統性

	内容A	内容B	内容C	内容D
小学校	家族・家庭生活	衣食住の生活	消費生活・環境	-
中学校	家族・家庭生活	衣食住の生活	消費生活・環境	-
高等学校	人の一生と家族・家庭及び福祉	(家庭基礎) 衣食住の生活の自立と設計 (家庭総合) 衣食住の生活の科学と文化	持続可能な消費生活・環境	ホームプロジェクトと学校 家庭クラブ活動

指導項目や指導事項における系統性の例

	指導項目・指導事項
小学校	(3) イ 1食分の献立の工夫
中学校	(2) イ 中学生の1日分の献立の工夫
高等学校	(1) イ 自己や家族の食事の工夫



※小学校での学習を踏まえて中学校、
中学校での学習を踏まえて高等学校の学習を進める。

※小中高の献立に関する部分を抜粋

現行学習指導要領における家庭科の学習対象について

空間軸と時間軸の視点からの学習対象

	目標(1)【知識及び技能】	目標(2)【思考力、判断力、表現力等】	目標(3)【学びに向かう力、人間性等】
小学校	日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付ける	日常生活の中から問題を見いだして(略) 課題を解決する力を養う	生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養う
中学校	生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付ける	家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして(略) これからの生活を展望して課題を解決する力を養う	よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う
高等学校	生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付ける	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして(略) 生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う	よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う

	空間軸の視点から捉えた学習対象	時間軸の視点から捉えた学習対象
小学校	自己と家庭	現在及びこれまでの生活
中学校	家庭と地域	これからの生活を展望した現在の生活
高等学校	家庭、地域、社会	生涯を見通した生活

(A) 家族・家庭生活の学習に関するキーワード（現行学習指導要領等を参考に作成）

カテゴリー	小学校	中学校	高等学校
家族・家庭	自分の成長の自覚 家庭生活と家族の大切さ	自分の成長と家庭生活との関わり	各ライフステージの特徴と課題 意思決定の重要性
	家族との協力	家族や地域の人々との協力・協働	家族・家庭と社会との関わり 家族・家庭を取り巻く社会環境の変化や課題
	家庭の仕事	家族・家庭の基本的な機能	家族・家庭の機能と家族関係 家族・家庭と法律
	生活時間の有効な使い方		家庭生活と福祉 家族・家庭の意義
	家庭の仕事の計画と工夫		家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について考察
	家族との触れ合いや団らんの大切さ	家族の互いの立場や役割 家族の協力とよりよい家族関係	家族・家庭の生活を支える社会的支援
地域との協働	地域の人々との関わり、協力の大切さ	家庭生活と地域との関わり	様々な人が共に支え合って生きることの意義 社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することの重要性について考察
		高齢者など地域の人々との協働	高齢期の心身の特徴 高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護 状況に応じた適切な関わり方（生活支援） 高齢者を取り巻く社会環境の変化や課題
		介護など高齢者との関わり方	高齢者福祉 家族や地域及び社会の果たす役割の重要性の考察 高齢者の心身の状況に応じた支援の方法や関わり方
	家族や地域の人々との関わり工夫	家族関係をよりよくする方法及び高齢者など地域の人々と関わり協働する方法の工夫	様々な人々との関わり方
保育	—	幼児の遊びの意義 幼児との関わり方	子供の遊びと文化 子供の発達に応じて適切に関わるための技能
		子供が育つ環境としての家族の役割	子供を取り巻く社会環境の変化や課題 子供の福祉
		幼児との関わり方の工夫	親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性の考察
			子供との適切な関わり方の工夫
ライフスタイル	—	—	生涯を見通しての意思決定
			生活の営みに必要な生活資源（金銭、生活時間）
			将来の家庭生活及び職業生活について考察
			生活資源を活用して生活設計を工夫
生活の課題と実践	日常生活についての課題と計画、実践、評価	家族、幼児の生活又は地域の生活についての課題と計画、実践、評価	ホームプロジェクト 学校家庭クラブ活動

※カテゴリー名は分類上、わかりやすく示すために付けたものであり、必ずしもそれぞれの校種の内容と一致するものではない。

(B) 食生活の学習に関するキーワード（現行学習指導要領等を参考に作成）

カテゴリー	小学校	中学校	高等学校
食事の役割	食事の役割 日常の食事の大切さと食事の仕方	食事が果たす役割	食生活を取り巻く課題
			食と人との関わり
			おいしさの構成要素
	楽しく食べるための食事の仕方の工夫	健康によい食習慣 健康によい食習慣の形成	健康や環境に配慮した食生活 －
調理	用具や食器の安全で衛生的な取扱い	調理用具の安全と衛生に留意した管理	食品の調理上の性質 目的に応じた調理に必要な技能
	材料の分量や手順	材料に適した加熱調理の仕方 基礎的な日常食の調理	
	調理計画		
	加熱用調理器具の安全な取扱い		
	材料に応じた洗い方		
	調理に適した切り方		
	味の付け方		
	盛り付け		
	配膳及び後片付け		
	材料に適したゆで方		
	材料に適したいため方		
	米飯の調理の仕方 みそ汁の調理	地域の食文化 地域の食材を用いた和食の調理	日本と世界の食文化 日本の食文化の継承・創造についての考察
	－	用途に応じた食品の選択 食品の安全と衛生に留意した管理	食の安全と衛生 食品衛生についての科学的理解
	おいしく食べるための調理計画及び調理の工夫	日常の1食分のための食品の選択と調理計画 及び調理の工夫	健康及び環境に配慮した自己と家族の食事の工夫
栄養		中学生の栄養の特徴	ライフステージ別の栄養の特徴
	体に必要な栄養素の種類と主な働き	栄養素の種類と働き	食品の栄養的特質
	食品の栄養的な特徴	食品の栄養的な特質	
	料理や食品の組合せ	中学生の1日に必要な食品の種類と概量	自己と家族の食生活の計画・管理
	献立を構成する要素 1食分の献立作成の方法	中学生の1日分の献立作成の方法	
	1食分の献立の工夫	中学生の1日分の献立の工夫	
生活の課題と実践	－	食生活、衣生活、住生活についての課題と計画、実践、評価	ホームプロジェクト 学校家庭クラブ活動

(B) 衣生活の学習に関するキーワード（現行学習指導要領等を参考に作成）

カテゴリー	小学校	中学校	高等学校
衣服の着用	衣服の主な働き	衣服と社会生活との関わり	衣生活を取り巻く課題
			被服と人との関わり
			ライフステージの特徴や課題
			日本と世界の衣文化
			日本の衣文化の継承・創造についての考察
			被服構成についての科学的な理解
	季節や状況に応じた日常着の快適な着方	目的に応じた着用、個性を生かす着用	身体特性と被服の機能及び着装
布を用いた製作	日常着の手入れ	衣服の適切な選択	健康と安全、環境に配慮した自己と家族の衣生活の計画・管理（情報収集・整理）
	ボタンの付け方	衣服の計画的な活用	
	洗濯の仕方	衣服の材料に応じた日常着の手入れ 衣服の状態に応じた日常着の手入れ	被服衛生についての科学的な理解
	日常着の快適な着方や手入れの工夫	日常着の選択や手入れの工夫	被服管理についての科学的な理解
			目的や個性に応じた健康で快適、機能的な着装についての工夫
生活の課題と実践	製作に必要な材料や手順	製作する物に適した材料や縫い方	被服製作（衣服）
	手縫いやミシン縫いによる目的に応じた縫い方		
	製作計画		
	用具の安全な取扱い	用具の安全な取扱い	
	生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画	生活を豊かにするための資源や環境に配慮した布を用いた物の製作計画及び製作の工夫	
生活の課題と実践	—	食生活、衣生活、住生活についての課題と計画、実践、評価	ホームプロジェクト 学校家庭クラブ活動

※カテゴリー名は分類上、わかりやすく示すために付けたものであり、必ずしもそれぞれの校種の内容と一致するものではない。 10

(B) 住生活の学習に関するキーワード（現行学習指導要領等を参考に作成）

カテゴリー	小学校	中学校	高等学校
住居の機能	住まいの主な働き 季節の変化に合わせた生活の大切さや 住まい方	家族の生活と住空間との関わり 住居の基本的な機能	住生活を取り巻く課題
			住まいと人との関わり
			日本と世界の住文化
			日本の住文化の継承・創造についての考察
			ライフステージに応じた住生活の特徴
住まいの 整え方	住まいの整理・整頓や清掃の仕方	家族の安全を考えた住空間の整え方	防災などの安全や環境に配慮した住居の機能を科学的に理解
			ライフステージに応じた住生活の計画・管理
			快適で安全な住空間の計画
			ライフステージと住環境に応じた住居の計画の工夫
	季節の変化に合わせた住まい方、整理・整頓や清掃の仕方の工夫	家族の安全を考えた住空間の整え方の工夫	防災などの安全や環境に配慮した住生活とまちづくりについての工夫
生活の課題と実践	—	食生活、衣生活、住生活についての課題と計画、実践、評価	ホームプロジェクト 学校家庭クラブ活動

※カテゴリー名は分類上、わかりやすく示すために付けたものであり、必ずしもそれぞれの校種の内容と一致するものではない。

(C) 消費生活・環境の学習に関するキーワード（現行学習指導要領等を参考に作成）

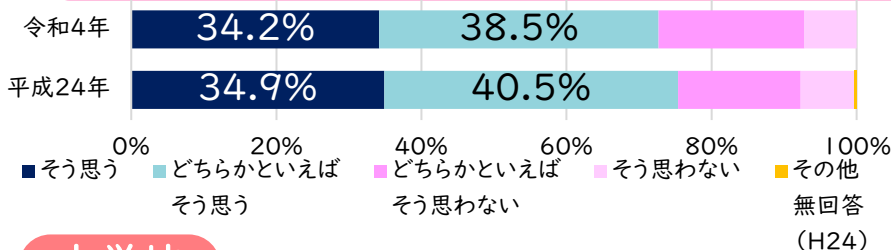
カテゴリー	小学校	中学校	高等学校
消費生活	物や金銭の大切さ 物や金銭の計画的な使い方	計画的な金銭管理の必要性	生活における経済と社会との関わり 生涯を見通した生活における経済の管理や計画 リスク管理の考え方 経済計画に関する情報の収集・整理
	身近な物の選び方、買い方	購入方法の特徴 支払い方法の特徴	経済計画に関する情報の収集・整理
	購入するために必要な情報の収集・整理	物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理	生活情報の収集・整理
	—	—	ライフステージごとの生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について考察
	—	—	社会保障制度と関連付けた経済の管理や計画の工夫
	買物の仕組み	売買契約の仕組み	契約の重要性
	消費者の役割	消費者被害への対応 消費者被害の背景	消費生活の現状と課題
			消費行動における意思決定
			責任ある消費の重要性
			消費者問題や消費者の自立と支援
消費生活・環境	—	消費者の基本的な権利と責任	消費者保護の仕組み
			自立した消費者として生活情報を活用して適切な意思決定ができるよう工夫
	—	消費者の基本的な権利と責任	消費者の権利と責任 責任ある消費について工夫
	自分の生活と身近な環境との関わり	自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響	生活と環境との関わりや持続可能な消費
	環境に配慮した物の使い方	自立した消費者としての消費行動の工夫	持続可能な社会へ参画することの意義
	環境に配慮した物の使い方の工夫	環境に配慮した消費生活についての課題と計画、実践、評価	持続可能な社会を目指した安全で安心な生活と消費及び生活文化について考察し、ライフスタイルを工夫
	—	環境に配慮した消費生活についての課題と計画、実践、評価	ホームプロジェクト
			学校家庭クラブ活動
生活の課題と実践	—	環境に配慮した消費生活についての課題と計画、実践、評価	ホームプロジェクト 学校家庭クラブ活動

「生活をよりよくするために」という視点につなげていける学習の進捗状況

◆ 生活をよりよくするために、考えたり工夫したりする学習が約7割の小・中・高等学校で行われている

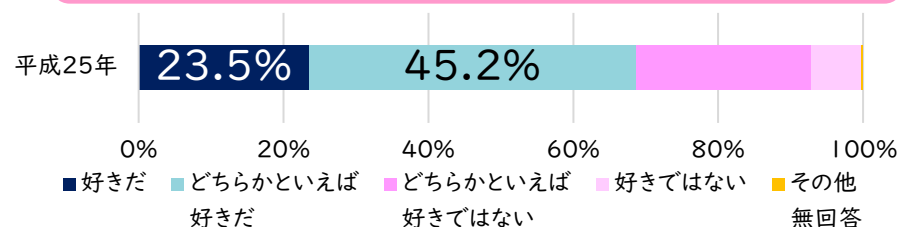
小学校

生活をよりよくするために、自分で考えたり工夫したりすることが好きだ



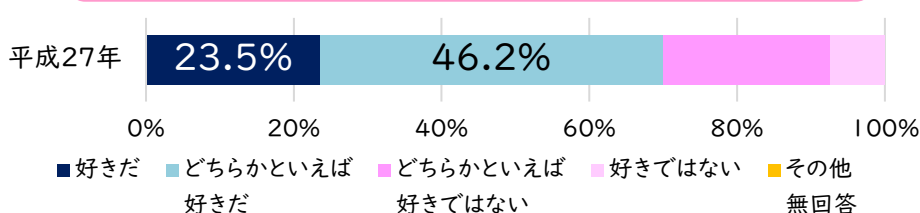
中学校

(H25) 家庭分野の学習で、生活をよりよくするために自分で考えたり工夫したりすることは好きですか

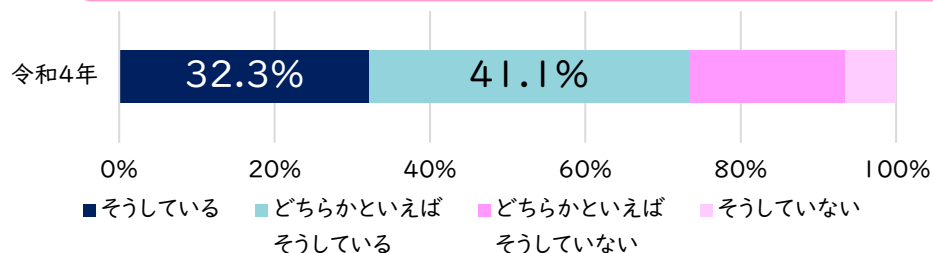


高等学校

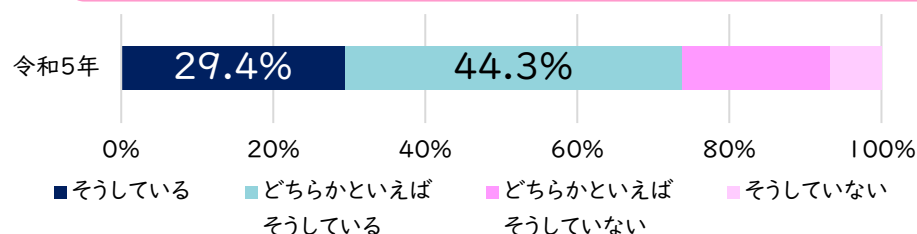
(H27) 家庭科の学習で生活をよりよくするために自分で考えたり工夫したりすることは好きですか



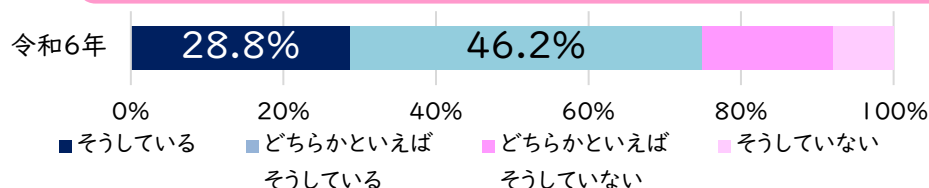
(R4) 学習したことを生かして、よりよく生活するために、計画を立てて取り組んでいる



(R5) 学習したことを生かして、よりよい生活の実現に向けて、計画を立てて取り組んでいる



(R6) 家庭科の授業で学習したことを生かして、よりよい生活の実現に向けて計画を立てて取り組んでいる



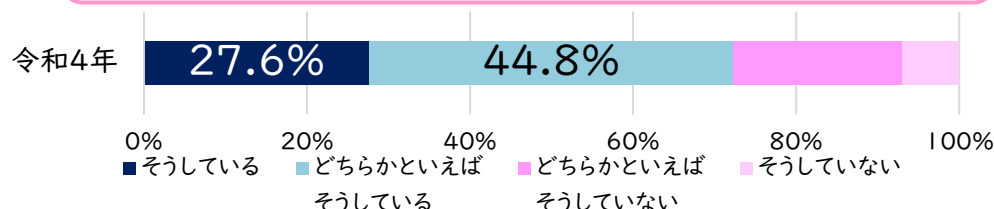
(出典) 学習指導要領実施状況調査より(中学校・高等学校:暫定値)
※調査方法や設問等については、前回調査と異なる場合があることに留意する必要がある。

生活の中から問題を見いだして課題を設定する活動の実施状況

◆ 生活の中から問題を見いだして課題を設定して取り組む活動が、約 7 ～ 8 割の小・中・高等学校ともに行われている

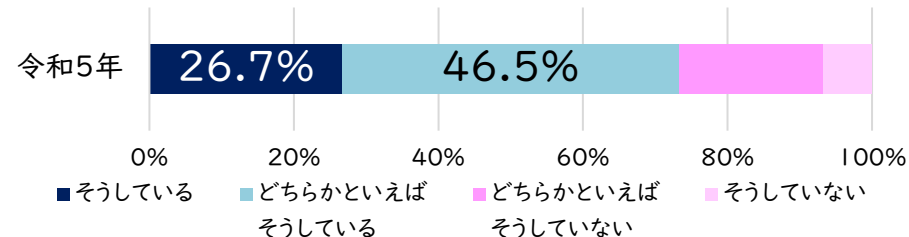
小学校

身近な生活の中から問題を見つけ、課題を決めて取り組んでいる



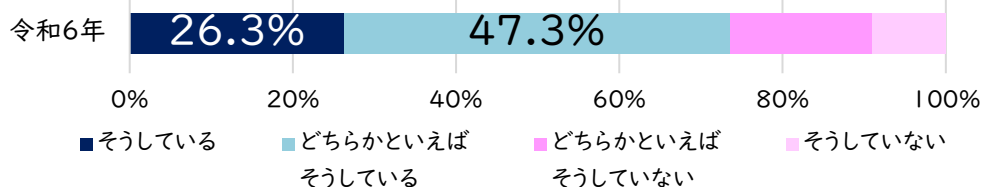
中学校

家族・家庭や地域における生活の中から問題を見つけ、課題を決めて取り組んでいる

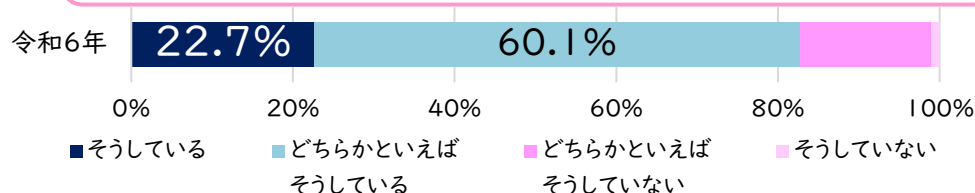


高等学校

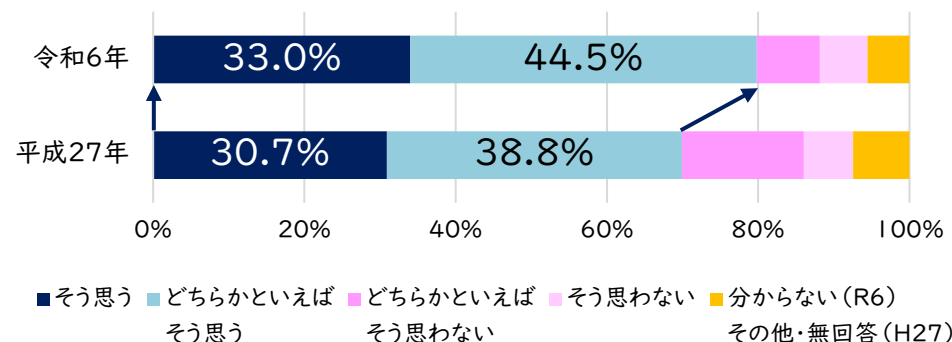
家庭や地域及び社会における生活の中にある問題から課題を設定している



生徒の家族・家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定する活動を行っている



家庭科の学習は生活の中から課題を見いだしたり、課題を解決したりする機会になっている



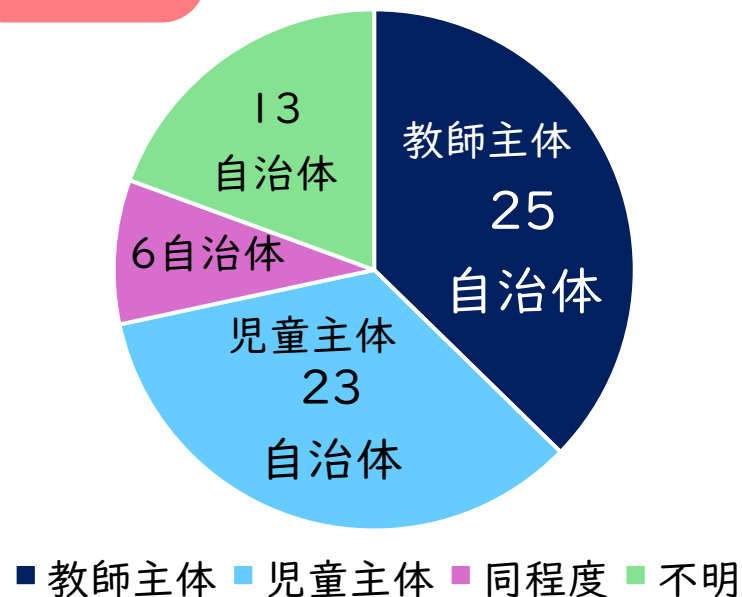
小・中学校における課題設定の主体について

◆ 教師主体で課題設定をしている自治体が特に中学校で多い

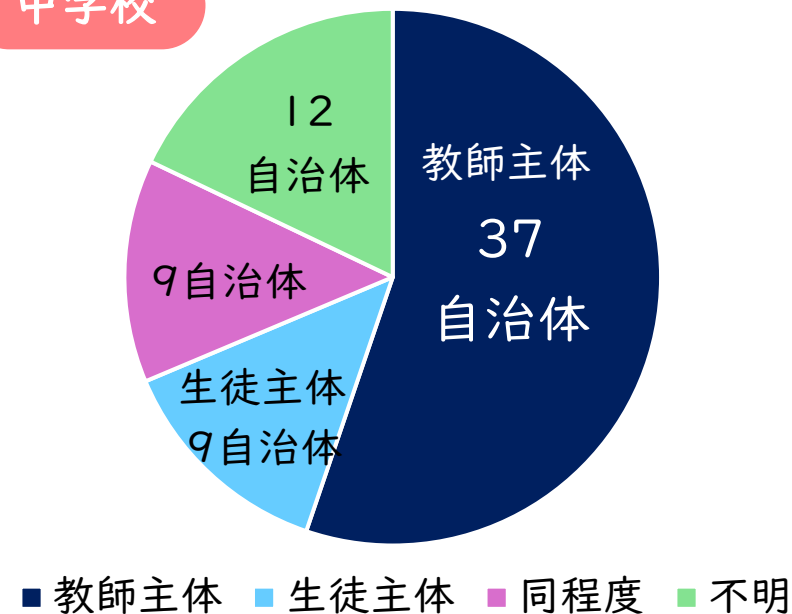
【都道府県・指定都市委員会へのアンケート調査】

- ・ 小学校 → 約4割の自治体が、教師主体の課題設定を行った授業を展開している。
 - ・ 中学校 → 半数以上の自治体が、教師主体の課題設定を行った授業を展開している。
- ➡ 多くの学校において、児童生徒の興味・関心に基づく課題を設定するのではなく、教師が自ら課題を設定した指導を展開している実態。

小学校



中学校



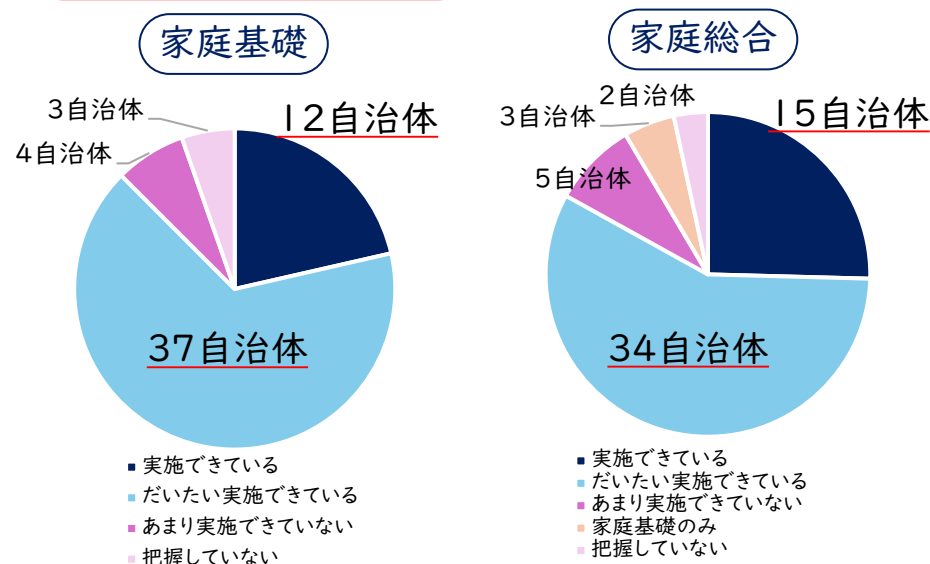
高等学校における「ホームプロジェクト」「学校家庭クラブ活動」の指導の実態について

◆ ホームプロジェクト、学校家庭クラブ活動については、様々な指導上の困難さがある

【現状】

- 各学校の特色を生かした優れた指導事例も広がっている一方で、以下のような指導上の困難さも見られる。
(都道府県・指定都市教育委員会等を対象とした会議における意識調査より)
- ・指導の趣旨や内容等についての教員の理解が不十分であったり、指導のノウハウが蓄積されていない実態がある。
 - ・他の内容の指導時間との関係等により、特に課題設定や実践計画を立てるための十分な時間の確保が難しい。
 - ・複数校を兼務する教員や非常勤講師が担当しており、実施に向けての事前指導等が不十分になってしまうケースがある。

ホームプロジェクト



学校家庭クラブ活動

